

# 横浜港南ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く

## ロータリーは機会の扉を開く

(2020～2021年度 国際ロータリーのテーマ)



◎例会日/毎週水曜日 ◎例会場/京急百貨店 10Fパシオホール「リバージュ」 045(848)1111  
◎事務所/〒233-0002 横浜市港南区上大岡西1-13-23 アウザイト 41-302号 TEL045(846)5111 FAX045(846)5129  
◎会長/平山 滋也 ◎副会長/豊場 健伍 ◎幹事/青柳 民朗 ◎会報委員長/坂巻 照代

第 2198 横浜港南ロータリークラブ週報  
2020. 11. 4. [水] 第 2441 回例会報告

◎司会 飯島SAA 委員  
◎ロータリーソング なし  
◎ソングリーダー なし  
◎ゲスト 地区米山奨学金増進委員会

◎出席報告 石山 健人 様  
宮島(史)委員

会員数	出席者数	出席率	前回修正率	前月平均率
31(6)名	25(6)名	80.6%	77.4%	82.4%

( )内は出席免除会員数

### ◎ 会長報告

- ① コロナウイルスの感染者数が増えてきました。  
先日の理事会で、今は月に2回の例会運営ですが、来年2月までは今の形で進めていくことが決まりました。
- ② 残念なお知らせです。橋浦会員から退会届が提出され、11月末で退会されることになりました。

### ◎ 幹事報告

- ① 11月2日の理事会報告を致します。
  - ・ プログラム委員会について  
11月18日(水) R財団 新川様  
12月 2日(水) 八木会員  
16日(水) 港南消防署署長 金井様  
来年1月以降の例会について、コロナ禍が続くことを考慮し、1月から2月末までは隔週で2回の例会とします。3月以降は感染状況をみながら、理事会で検討します。
  - ・ 研修広報委員会について  
入会3年未満の会員を対象に研修の開催を検討しています。コロナの影響がありますので、来年3月以降の開催を予定しています。会長経験者数名を講師として行いたいと思います。
  - ・ 会員増強選考委員会について  
現在の会員数は31名です。会員増強について例会終了後に委員会で集まり検討していきます。
  - ・ 親睦委員会について  
来年1月27日(水)18:30～『北京飯店』にて新年夜間例会を行います。コロナ禍の為、例会扱いにはせず、自由参加を考えています。

- ・ 国際奉仕委員会について  
10月24日にセブポートセンターRCの小池さん(12月帰国予定)と懇談しました。ロータープラストが現地で開催出来ないの、次回の例会に小池さんが見えになりますので、ドネーション20万円をお渡しします。(一般活動費10万円と井戸整備事業費10万円)又、これとは別にセブの新聞にロータリーの活動を掲載する宣伝費5万円を予定しています。
- ・ 前回、高森元会員からロータリーへのお礼として、10万円の寄付を頂きましたので、一般会計に入れさせていただきます。そして、高森元会員には名誉会員になって頂けるよう会長・幹事をお願いに上がる予定です。
- ・ 例会の卓話時に今まで皆様からノートパソコンをお借りしていましたが、セキュリティの関係で会社から持ち出すことが難しくなっています。当クラブで一台購入することになりました。

## ◎ 委員会報告

### ① 親睦委員会

松村会員

#### \* 会員誕生日祝

天野会員(2日)・宮島(秀)会員(12日)

宮下会員(24日)

#### \* 会員入会記念日祝

櫻井会員(12日)・海野会員(12日)

高柳会員(25日)・佐々部会員(26日)

横尾会員(29日)

### ② 次年度理事発表

大井会長エレクト

会 長	大井 和子
幹 事	高柳 良作
会長エレクト	海野 俊彦
副会長・クラブ奉仕委員長	根本 雄一
会場監督	上杉 順一
プログラム委員会	佐々部宣宏
親睦委員会	松村壮一郎
職業奉仕委員会	櫻井 富雄
社会奉仕委員会	國光 一平
国際奉仕委員会	宮島 秀晴
青少年奉仕委員会	宮下 賢

## ◎ 佐々部会員から石山様のご紹介

石山さんは昨年ガバナー補佐をされていた柳沼さんと同じ横浜瀬谷ロータリークラブです。入会5年目で39歳ですが、昨年から地区の増進委員会に入られて、今年2年目です。昨年は一年目にして地区で卓話をされたり、若手のホープです。今日のお題は『米山記念奨学事業の素晴らしさを語る』ということです。当クラブも米山ボックスで皆様からのお金を地区に寄付させて頂いておりますが、そのお金がどのように使われているか。又、奨学生がどのように活動しているかを分かり易く説明して頂けると思います。

## ◎ 『米山記念奨学事業の素晴らしさを語る』

地区米山記念奨学金増進委員石山健人様



只今ご紹介頂きました地区米山記念奨学金増進委員会の石山と申します。本日はよろしくご挨拶致します。こちらのクラブでは2度目の卓話となります。

米山奨学事業は日本のロータリーの独自の事業です。日本全国34地区の合同活動として行っています。奨学生は日本で学ぶ外国人留学生で、既に自費で日本に留学している学生に対して、奨学金という形で援助し、育てていくというもので、日本と世界の懸け橋となる人材を育てる事業です。最大の特徴は世話クラブ・カウンセラー制度です。奨学金をただ渡すだけでなく、奨学生とクラブの皆さん、カウンセラーとの交流を大事にして、より良い人材を育てていくという事業です。

2002年ロータリー研究会のプログラムに認定。

2004年RI理事会で米山奨学事業が賞賛される。

2007年ロータリーの他地区合同活動としての手続きを完了。

2014年国際ロータリーが、米山学友を国際的にロータリーの学友と認めた。

2016年ソウル国際大会で初の分科会が開催。

米山奨学金と奨学生についてお話しします。

これまでの奨学生数の累計は21624人で中国が多く・

韓国・台湾という順位です。今年については883人で中国・ベトナム・韓国という順位で少し変わってきています。

奨学生の選考・決定について、全国統一の採用基準と地区の裁量で決まる部分があります。共通の部分で言うと、学生の将来の目標・留学の目的・交流への熱意・人間性人柄・日本語でのコミュニケーションが十分に図れる学生ということです。

2020年当地区の米山奨学生は39名を採用しており、来年は37名の予定です。

コロナ禍への対応と交流について、奨学生の中にはコロナの影響を受けている学生がたくさんいます。母国に帰った後、日本に入国出来ないなど、本来奨学生は90日間以上海外に出国できないということでしたが、特例措置として、7月までは期間延長しつつ、それにプラスして、本来奨学金は直接お渡ししますが、海外にいたままであっても、日本にある部屋の家賃を支払わなければいけない学生もいる為、国内にある銀行口座へ奨学金の半額を振り込むなどして支援を続けています。コロナ禍でもズームなどのツールが発達してきていますので、そのような形で参加している学生もいます。

次に個人寄付金について、全国平均が 15,055 円のところ、当地区は 27,109 円で、第1位を獲得しております。皆様のご協力のお陰でこのような成績を修めることが出来ました。ご協力誠にありがとうございます。横浜港南RCの皆様には昨年も2590地区の平均を上回るご寄付を頂いております。重ねて御礼申し上げます。

地区目標としては、普通寄付 5,000 円以上、特別寄付 20,000 円以上をお願いしております。会員の中で特別寄付をされた方の割合は、全国平均は 45.8%ですが、2590地区は 77.1%で全国3位です。皆様から頂いたご寄付は奨学事業に使わせて頂いております。昨年度下期にコロナの影響を受けましたので、前年度に比べると 7500 万円ほど減っていますが、皆様にご協力頂いた中で、前年度より少し減ったくらいで収まりましたので、引き続きご協力いただけると幸いです。

卒業した学生には学友会に入って頂き、その後も活

動して頂いております。学友会は国内に33、海外に9つあります。北海道は2地区ありますが、学友会は1つです。学友会の活動としては、お祭りでのボランティア活動をしたり、カンボジアの子供達への教育支援、ローターアクトクラブと共に和食文化の体験、学友で協力してバーベキュー大会を開催し、ロータリーへの理解を深めてもらいました。

2590地区の学友の活動として、地区大会でドリンクサービスをして頂きました。また、分科会では講演をさせて頂いております。毎年12月に年末パーティーを行いますが、日本の伝統文化である着物を着て交流を深めます。今年は年末パーティーの開催が難しいので違った形で人数を抑えた中で、米山記念奨学委員会の集いとして小規模ながら開催させて頂くようになっていきます。修了式ではカウンセラーの方々と思い出を語り合ったり、記念撮影をしますが、昨年度は修了式を開催出来ずに終わってしまい残念でした。

海外の学友会について、台湾と韓国は巣立った奨学生たちの集まった学友会が、今度はそれぞれの国に留学に来ている日本人の留学生に対して、奨学金を授与して支援するという活動をして頂いております。

マレーシアでは通学中にマスクを着用する事が義務付けられましたので、学校に対してマスクを大量に寄付したそうです。スリランカは貧しく健康診断を受けられない方が多いので、健康診断を実施し、薬や老眼鏡などを配布しています。

来年6月、台北でロータリー国際大会が行われますが、その開会式の前日の来年6月12日、台湾にて学友会の国際大会が開催されます。国際大会では米山奨学会のブースを出店し、分科会など開催予定です。

学友からロータリアンになった学生は239人おります。その中でガバナーになった方は3人います。

東日本大震災や熊本地震、他にも日本で災害があった時などに学友からの寄付を頂いております。中には毎月少額ながら積立という形で継続して寄付している方もおられます。

奨学生に関する危機管理として、自然災害時など、地区単位のLINEグループ等を作成し、連絡の取りや

すい体制を作っていく。病気や事故については現役奨学生への傷害保険に加入して頂くようにしています。ロータリアンと奨学生とのハラスメントについては、奨学生に対してはハラスメントの相談窓口を設けています。ロータリアンに対しては賠償責任保険に入っていることになっています。

業務委託・覚書の締結について、今年度から業務委託という形で、米山記念奨学会と各地区のガバナー・ガバナーエレクトそして、各地区ガバナーとガバナーエレクトと世話クラブの会長・会長エレクトとの間で業務委託契約を結んで頂きます。公益財団法人になるにあたって、こういった契約をしておかなければならないそうなので、今年度から進めさせて頂いています。

ロータリアンにとって学友とは、R平和フェロー・R奨学生・青少年交換学生・R米山記念奨学生と4つですが、R米山記念奨学生は新しい学友会という形ですがこの4つの中に加えさせて頂いております。

奨学金の種類は、学部課程・修士・博士課程の方が9割以上で823人おられます。日本に既に留学に来ている学生と先ほど申し上げましたが、一部、これから海外より日本に留学する予定の学生に対しても奨学金を支給するということが若干あります。奨学生の数は頂いた寄付により決まりますので、引き続き特別寄付についてご協力をお願いします。

そして、紺綬褒章の公益団体に認定されました。

個人で500万円以上寄付頂いた方、企業や団体で1000万円以上寄付を頂いた方は、分納が可能となっていますので、こういった方を対象として、内閣府から紺綬褒章を頂けるということになっています。是非お願い致します。

簡単ではありますがこれで説明を終わります。ありがとうございました。

◎ ニコニコボックス 松村親睦委員  
米山奨学金増進委員会 石山健人様

本日は米山奨学金増進委員会より卓話に参りました。よろしくお願ひ致します。

平山会長

地区米山奨学金増進委員会石山健人様ようこそい

らっしゃいました。

青柳幹事

地区米山奨学金増進委員会石山健人様ようこそいらっしゃいました。本日の卓話を楽しみにしております。

横尾会員 海野会員 佐々部会員

地区米山奨学金増進委員会石山健人様ようこそいらっしゃいました。

会員入会記念日祝を頂きましてありがとうございます。

天野会員 宮島(秀)会員

会員誕生日祝を頂きましてありがとうございました。

宮下会員

地区米山奨学金増進委員会石山様ようこそいらっしゃいました。

会員誕生日祝と配偶者誕生日祝を頂きましてありがとうございました。

大井会員

地区米山奨学金増進委員会石山健人様ようこそいらっしゃいました。

やはり顔を合わせての例会は良いですね。

坂巻会員

地区米山奨学金増進委員会石山健人様ようこそいらっしゃいました。

1～3日姫路城と竹田城に行ってきた。45000歩、歩いてきました。

豊場会員 橋浦会員 市川会員 小後摩会員

福嶋会員 松村会員

地区米山奨学金増進委員会石山健人様ようこそいらっしゃいました。

ニコニコボックス本日合計	36,000円
ニコニコボックス累計	314,000円

◎米山チャリティボックス 宮下米山奨学委員長

青柳会員 小後摩会員 坂巻会員 佐々部会員

根本会員 橋浦会員 平山会員 宮下会員 8名

米山チャリティボックス本日合計	10,000円
米山チャリティボックス累計	61,000円

◎ 次週の予定

11月18日(水) 地区R財団ポリオ委員会 新川様

25日(水) 休会

◎ 会報

橋浦会報委員